

2022 年 1 月 11 日

各位

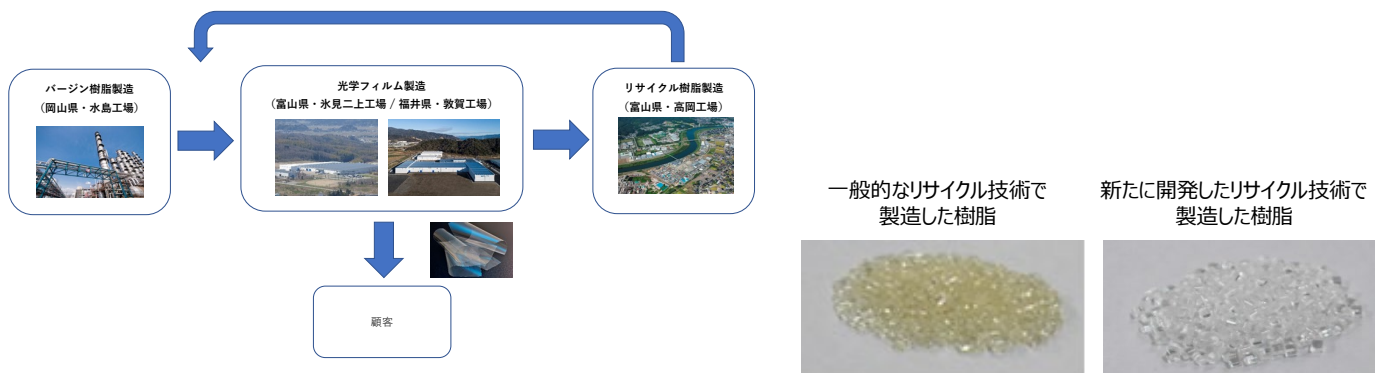
日本ゼオン、独自のシクロオレフィンポリマーリサイクル技術を確立 ～高岡工場内に 2024 年リサイクルプラント稼働予定～

日本ゼオン株式会社

日本ゼオン株式会社（社長：田中 公章）は、この度シクロオレフィンポリマーのリサイクル技術を独自に開発しました。新しいリサイクル技術により、これまで課題であった透明性や高純度を維持することに成功し、バージン樹脂と同等の品質レベルまで再生可能となりました。2022 年 10 月より富山県・高岡工場内に年産能力 6,000 トンのリサイクルプラントを建設着工し、2024 年 8 月の稼働を予定しています。リサイクル樹脂はバージン樹脂に比べ、製造時の CO2 発生量を約 12,000 トン削減することにつながります。

当社のシクロオレフィンポリマー（製品名：ZEONEX®、ZEONOR®）は、優れた光学的・化学的特性を持ち、光学レンズや光学フィルムから医療・バイオテクノロジーの分野に至るまで幅広く利用され、高い評価を得ています。また、当社独自で開発した熔融押出法により自社加工している光学フィルム（製品名：ZeonorFilm®）は、ディスプレイの大型化に伴う市場拡大に合わせ、堅調な需要が継続しています。今回新たに開発したリサイクル技術は、光学フィルム製造時に排出される廃棄樹脂を再生するものです。

プラスチックリサイクルは現在大きな社会課題の 1 つとなっていますが、特に光学用途においては、要求品質に見合う技術の確立が待ち望まれていました。今回当社が開発したリサイクル技術は、透明性や純度等の品質面においてバージン樹脂と同等のレベルであることを確認しています。リサイクルした樹脂は、光学フィルムの製造に再利用される計画であり、今後も見込まれる旺盛なニーズに応えていくものです。



当社では、「大地の永遠と人類の繁栄に貢献する」という企業理念の下、2021 年度よりスタートした中期経営計画において 2030 年のビジョンを「社会の期待と社員の意欲に応える会社」と設定しました。今回の技術開発ならびにリサイクルプラントの稼働は、シクロオレフィンポリマーのさらなる差別化を図れるとともに、廃棄樹脂の再利用や製造時の CO2 削減といった持続可能な社会の実現に寄与します。今後も大地（ゼオ）と永遠（エオン）からなるゼオンの名にふさわしく、独創的な技術・製品・サービスの提供を通じ、「持続可能な地球」と「安心で快適な人々の暮らし」に貢献してまいります。

以上

本件に関するお問い合わせ先

日本ゼオン株式会社 コーポレートサステナビリティ統括部門 広報室

電話：03-3216-2747